

報道関係者各位

レバレッジズ株式会社  
2018年4月24日

## 高卒者の職場定着率向上へ

## 定時制高校で就活講演

レバレッジズが運営するフリーター・既卒者向け就職支援サービス「ハタラクティブ」は高卒の職場定着率向上を目的として高校や専門学校で就活の講演活動を開始しました。1月18日に厚木清南高校で開催された就活セミナーでは、受講した生徒52名の84.6%が「参加してよかった」と回答しました。



就活が順調に進んでいない生徒の悩みに寄り添い、アドバイザーが就活の方向性を提案

## ■概要

文部科学省によると、高卒者の就職内定率は平成25年3月以降毎年95%を超える(※1)一方、平成26年3月卒業の新規高卒就職者で3年以内に離職した割合は40%(※2)。各企業は高卒者の職場定着率の問題を抱えています。

これを受け、フリーターや既卒者など約11万人に上る若者の就職を支援してきた「ハタラクティブ」は、高卒者の職場定着率を向上させるため、高校生・専門生の就職支援を強化します。本活動の一環として1月18日、厚木清南高校で定時制高校生に向けた就活セミナーを実施しました。

就活セミナーでは、正社員として早期に就職することの重要性や安易に転職を繰り返すと将来的に就職が不利になること、具体的な離職防止策を生徒に伝えました。セミナー後には卒業を前に就職先が決まっていない生徒を対象に、キャリアアドバイザーが個別で就職相談を行いました。

※1 参照「高等学校卒業(予定)者の就職(内定)状況調査-結果の概要」

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa01/kousotsu/kekka/1269236.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/kousotsu/kekka/1269236.htm)

※2 参照「新規学卒就職者の離職状況(平成26年3月卒業者の状況)」

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000177553.html>

## ■就活セミナーの内容

### 第1部 高卒の就活は早めの就職、就職先の見極めが大事「就活セミナー」



セミナー中、適職診断を真剣に受ける厚木清南高校の生徒。自分の想定と違う結果に驚く生徒も

キャリアコンサルタントとして若者約1,100人の就職を支援した経歴を持つ、レバレッジズ(株)ヒューマンキャピタル事業部事業推進部部長の後藤祐介(ごとう ゆうすけ)が登壇。企業が高卒社員に期待するのは「将来性」だと述べ、高校卒業後に早く就職するほどスキルを身につける機会が増え、将来的に選べる仕事の幅が広がると解説しました。

さらに具体例として高校卒業後すぐに就職した企業で約7年間頑張ってスキルと経験を培い、その後のキャリアアップにつなげた例と高校卒業後も就職せず単発バイトを繰り返した結果、20代終わりで就職活動をしても上手くいかなかった例を紹介。

それらの年収推移を比較し、高校卒業後「まだ時間があるから」と就職しないままだと、その後のキャリアにも年収にも大きく響く可能性があると言いました。

次にただ早く就職することだけでなく、就職先をしっかりと調べて選ぶことも重要だと話しました。

高卒者の離職理由で上位に挙がる仕事内容・休日・勤務時間などは、就職前に確認しておけば希望と違うことに気付ける内容だと提言。離職を防ぐためには自分の希望や向いている仕事を理解すること、周りに相談し考えをまとめることなどが大事だと伝えました。

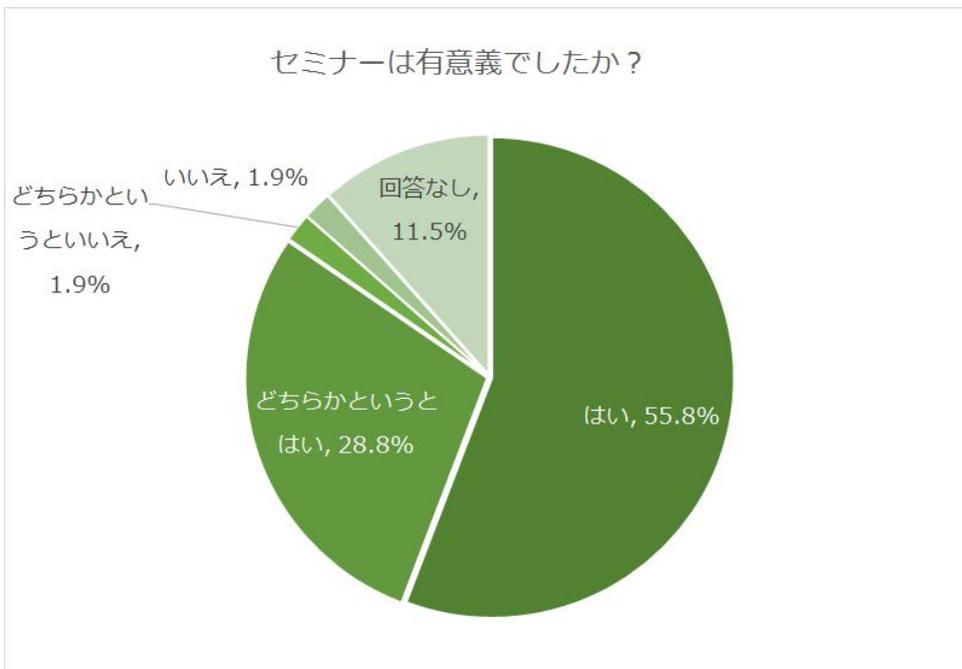
## 第2部 キャリアアドバイザーが就活を直接指南「個別就職相談会」



生徒と年齢が近い若手のキャリアアドバイザーが面談を担当。生徒は就活についてフランクに相談していた

セミナー後に開催された個別相談会では、生徒がマンツーマンで希望する業界や就活の状況、悩みなどをキャリアアドバイザーに相談。順番を待つ間は乗り気でなかった生徒もいざ面談が始まると、時間を延長するほど熱心にアドバイスを求めていました。

### ■セミナー参加者の声



セミナーを受講した生徒52名に厚木清南高校が実施したアンケートでは「セミナーが有意義だったか」の質問に「はい」が55.8%、「どちらかというはい」は28.8%。参加した生徒のうち84.6%、8割以上がポジティブな回答を寄せました。

#### <セミナーを受けて学んだこと・感想>

##### ・早めに就職することの大切さ

「早いうちに就職を決めたほうが有効だと改めて分かった」

「今のうちに行動することが大事。早めに正社員として就職したほうがいい」

##### ・就職に対する印象が変わった

「就職に対して少し考えが変わった」

「就職に対してとても不安だったので少し和らいだと思う」

#### ・仕事、将来についてしっかり考えることを学んだ

「仕事はよく考えて決めるべきだと改めて感じた」

「就職の時期や転職の回数その後仕事に就けるか影響するので、適当に決めないようにしたい」

「進路についてもっと考えようと深く思った」

### ■セミナー講師のメッセージ

同校の教師 佐良土(さろうど)さんは、ハタラクティブにセミナーを依頼した背景を次のように話しました。

「卒業さえできれば良いと考えている生徒に、就活について響かせるにはどういったものが良いかと考えていた。就職してもすぐに辞めてしまう生徒が多いなか、転職回数が増えると不利になることを、採用のプロから伝えてもらおうと生徒にいい刺激になるのではないかと考えていた。

生徒には今回セミナーで聞いた内容を生かして、就職でも転職でも仕事について色々なことをきちんと考えて行動できるようになってほしい。仕事を辞めたいときには他に条件の良い話を聞いたならそっちに行きたくなるが、『もうちょっとやってみようかな』とか『目の前のことだけでなく少し先を考えてみようかな』と思えるようになってほしい」



講師を務めた後藤は前職で評価されなかった自身の経験談を交えて、仕事選びの大切さを伝えた

講師の後藤はセミナー依頼を受けた理由について次のように語りました。

「高卒の就活失敗原因としてよく見られるのは、就活が億劫だからと先生に言われた企業に就職し、早期離職してしまうこと。若くて可能性がある高校生だからこそ、自身で仕事の選択肢を狭めないように行動してほしいと伝えたかった。仕事は生活にも大きな影響を与えるので、自分が納得できる形で就職することを願っている」

### ■講師紹介



レバレッジズ株式会社  
ヒューマンキャピタル事業部 ハタラクティブ部門責任者  
後藤 祐介(ごとう ゆうすけ)

京都大学 工学部建築学科卒業。大手ゼネコン勤務を経て、2012年よりハタラクティブのキャリアコンサルタントとして部門を率いる。国家資格キャリアコンサルタント。テクニックに頼らない、内定獲得のための面接対策が強み。

ハタラクティブは今後もフリーターや既卒などの正社員未経験者の就労を支援してきたノウハウを活かし、高卒も含む若者就労支援のセミナーや個別相談会を実施していく予定です。

■ハタラクティブについて( <https://hataractive.jp/> )



2012年に開始した若年層向け転職・就職支援サービスです。フリーターや既卒などの正社員未経験者や転職エージェントを使用したことがない方に対応できるよう専門のキャリアアドバイザーが個別の求人紹介や面接対策などのさまざまなキャリア支援サービスを提供しています。過去110,000人以上の就職を支援してきました。

■レバレッジズグループについて( <http://leverages.jp> )

システム開発の受託業務で2005年に創業。今や平均年齢26歳ながら年商195億円(2017年3月期)、社員728名(2018年4月時点)、国内外に17拠点を持つミドルベンチャー企業に成長しています。事業創造のプロフェッショナルとして業界トップのエンジニア/クリエイター専門エージェント「レバテック」をはじめ、IT・医療・介護など幅広い分野で事業を展開。新規事業への積極投資と、広告製作から運用まですべてのマーケティング活動を内製化するインハウスマーケティングを武器に「時代を動かす企業」を目指します。

本社所在地: 〒150-8510 東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ17F

代表取締役: 岩槻知秀

設立: 2005年4月

事業内容: 自社メディア事業、システムエンジニアリング事業、メディカル事業、人材紹介事業

■本リリースに関する報道関係のお問い合わせ

レバレッジズ株式会社 広報部 吉田・大田 / マーケティング事業部 飯田・絹本

TEL: 080-4184-6498 / 03-5774-1632 MAIL: [pr@leverages.jp](mailto:pr@leverages.jp)